



一宮西港道路 国道155号ルート要望は

山田 門左工門議員

市単独で国に要望する予定はない

産業建設部長

問 国土交通省は、一宮西港道路について2回目のアンケートを行っている。本市が発展するために国に対し、どのルートを希望するのか、意思表示が必要。本市は、昨年末、地元国会議員に対し、早期開通としか要望を出していないと聞いた。本年6月の一般質問では、「機会を捉え、本市の考えを伝える」と答弁をした。一宮西港道路計画の中の3案のうち、どの案が本市の発展に寄与する

のか。

答 本市の産業の発展・振興に寄与する、広域避難や緊急輸送といった防災機能の強化にもつながる、国や関係機関に対し

西側ルートを示しつつ、市内を高速道路が走るだけでなく、地名をインターチェンジに使っていただけのように伝えている。

問 一宮西港道路については、国道155号のルートを示しつつと答弁しているが、本市の要望

を国に出す予定はないのか。

答 国に対して、市単独で直接要望する予定はない。

住みやすい平等な社会を目指すため

問 本市の自治体サービスに差がある。集団検診の日数と回数に偏りがあり、今年の立田地区は12日間。八開地区が1日しかない理由は。

答 検診委託先や施設の利用可能日を考慮し、受診状況を確認し、検討を行った。

問 10年前は、立田地区5日間、八開地区は4日間あった。5年前は、立田が5日間、八開3日間であった。過去の受診実績は。

答 立田地区は4日間、八開地区は3日間であった。過去の受診実績は。

答 令和5年度、立田北部395人。南部1255人。八開169人。

問 市内入浴施設の数。佐屋1施設、佐織1施設、立田2施設だ。

答 八開総合福祉センターの入浴施設が昨年廃止された。その理由は。部品の入手が困難。

問 設備の保証期間は3～5年、寿命10年程度、機器更新する前提で設置するもの、家庭のエアコンと一緒。リース方式もある、何が問題なのか。

答 リースに関しては、検討に含めていない。

問 鵜戸川沿いのフェンスが八開地区に入ると無い。事故時の責任は。通行禁止の措置など事故を未然に防止する。



▲本市に利点がある
一宮西港道路西側ルート（国道155号案）